

戦略的ミティゲーション政策の提言

研究の背景

開発事業により失われた自然環境を復元・創造する事業はあまり行われてこなかったため、自然環境の質、量がともに低下している。



復元・創造事業

ひいご谷湿原移設・保存事業
(1993年～1996年)



法制度の整備

環境影響評価法(1999年施行)
自然再生推進法(2003年施行)



研究の目的

ミティゲーションに関する研究は技術面での研究が多く行われており、政策面での研究が少ない。

本研究では開発における環境復元・創造の実態と課題を抽出し、日本における戦略的ミティゲーションの政策を提案することを目的とする。

研究概要

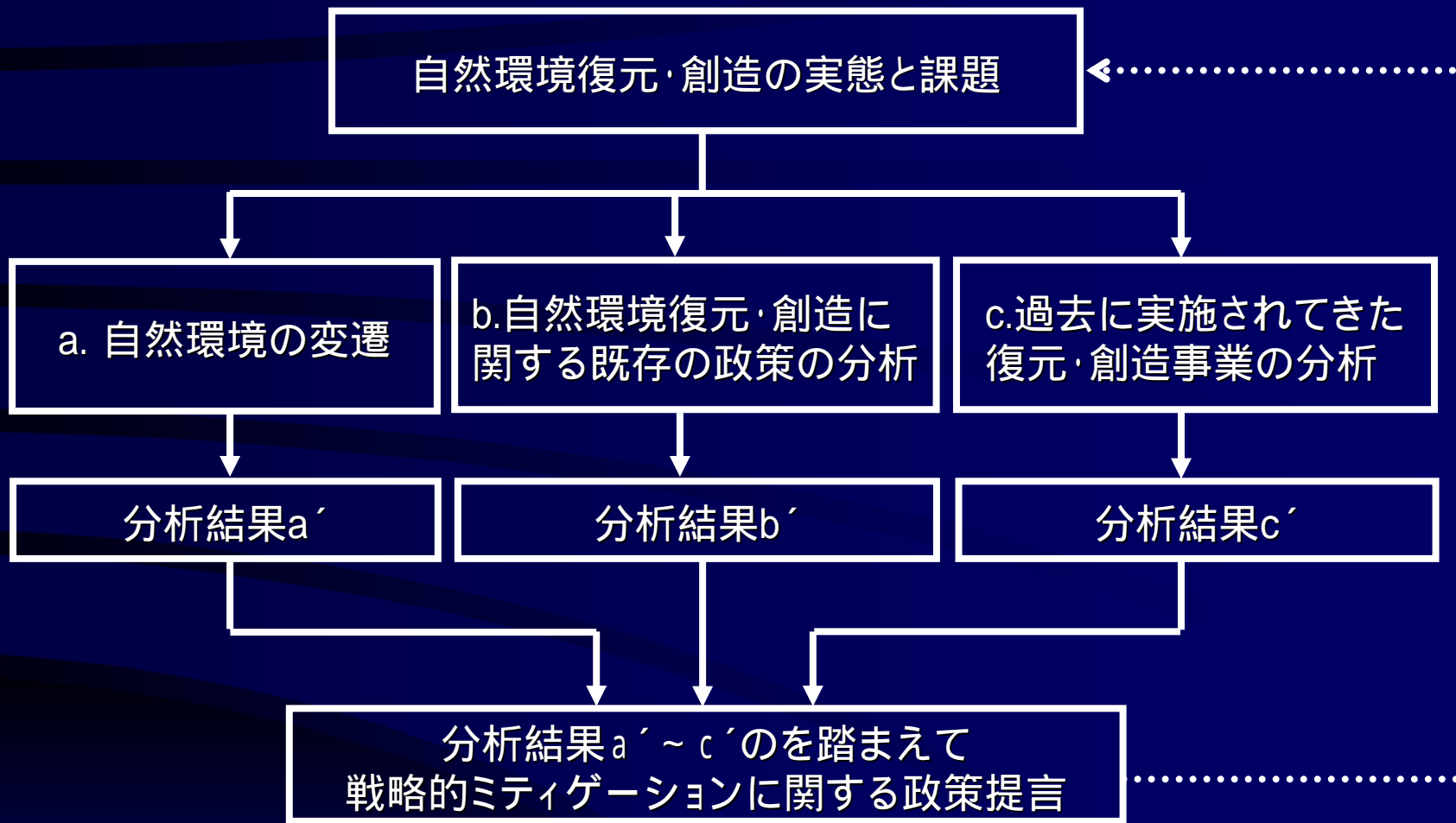


図 研究のフロー

「自然環境の変遷」、「自然環境復元・創造に関する既存の政策の分析」、「過去に実施されてきた復元・創造事業の分析」を行い、「戦略的ミティゲーション」に関する政策提言を行う。